

Volunteer Center

ボラセンだより



編集・発行
東金市 ボランティアセンター
〒 283-0005
東金市 田間 421 番地
ふれあいセンター 2F
☎ 0475-52-5198
FAX 0475-52-8227



togane.shakyo@cronos.ocn.ne.jp
http://www.togane-shakyo.jp/

ボラセンだより 第34号 2013 年 12 月発行

マイクの前では緊張!!

音声訳ボランティア養成講座



十一月十九日(火)、二十六日(火)にふれあいセンターにおいて、視覚障がい者に情報を伝えるために文字などを音声化するボランティアの養成講座が開かれました。昼食持参、午前十時半から午後四時まで、しかも二週連続の講座でしたが十名の方が参加してくれました。

講師は視覚障害者総合支援センターちばの音訳会会員・原口紀子氏。視覚障害者についてから始まり、音訳と朗読の違い、アクセント、ピッチ、スピード、間、ピークなどについて学び、さらに、図・表・グラフ・写真の読み方などを学びました。その後、録音室で実際に市広報を音訳しテープに録音したものを、受講生全員で聞きあいました。皆さんマイクの前では緊張したと言っていました。既に声を出すということについて経験豊富な方が多く、はっきりとした声で、わかりやすく音声訳していました。

講義終了後、受講生、東金の音声訳ボランティアグループつくし会、つくし会のリスナー視覚障がい者との懇談がひらかれました。視覚障がい者にとっては、自分で読む事ができない市の広報などが音声訳されて情報が得られる事はとてもありがたいことであること、技術の進歩で聞きやすくなっている事などが話され、音声訳という活動が、実際に役立っているのが生の言葉で感じられたようです。また、つくし会からは、メンバーの高齢化があり新しい力を求めていること、機械操作のメンバーも募っていることなどがあげられ、早速活動につながる事が出来た方もおり、参加者にとっても、ボランティアグループにとっても有意義な懇談となりました。



プルタブ・古切手・使用済みテレホンカードを集めています!!

ボランティアセンターでは、これから収集ボランティアをお願いしています。集められたものは換金し、車いすの購入等に充てさせていただきます。



皆様のご協力をお願いします。

ボランティア紹介



観光ボランティアガイドにチャレンジして

青木 久美子

どうでしょう、観光ボランティアガイドになってしまいました。きっかけは社会福祉協議会主催の七福神めぐりのバスツアーです。お話がとても面白くて、もう一度聞きたいと思っていたところ観光ボランティア講座を知って喜んで参加した次第。初めて聞く東金と徳川家康とのかかわりは本当に興味深く、講座終了後無謀にもお引き受けしてしまった訳です。

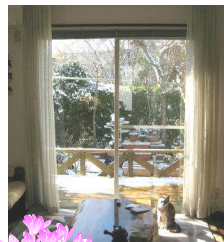
早速「家康を探せ」のツアーに同行しましたが馴れない私は文字通り大きなお荷物です。今年は家康公来訪400年ですが、とても案内役としては間に合いそうにもありません。

「殿、今しばらく御猶予賜りとう存じます・・・」というところです。





掲示板



フルクルー

古着リサイクルプログラムー
いらない古着を送ってください！

連絡先：(統括)ブリッジ

エーシア ジャパン

☎03-3372-9777



集まった古着はリサイクル業者に買い取られ、その収益はミャンマー、ベトナムでの支援活動にあてられます。古着は海外に輸出され、再利用されます。

助成情報



●赤い羽根「災害ボランティア
NPO活動サポート募金」

助成事業

緊急救援活動・生活支援活動・復興支援と新たなコミュニティづくりの活動等への助成

●平成26年度くつきり！福祉の
未来形社会福祉事業（公益財団
法人日本社会福祉弘済会）

社会福祉関係者の資質向上に関する研修や研究・地域社会での先駆的事业・事業目的が明確で成果が期待できるもの等への助成

※詳細はボランティアセンターまで

ボランティア募集

★おもちゃの図書館

「とんとん」

障がいがあってもなくても、おもちゃを通してボランティアやお母さん達みんなと一緒に遊びます。

日時：毎月第二土曜

13時30分～15時

場所：ふれあいセンター1階

プレイルーム

内容：おもちゃの準備、片付け

子どもたちの遊び相手

問合せ 社会福祉協議会



穂垂るの会（認知症家族交流会）
定例交流会

開催日 毎月 第2木曜日

時間 13時30分～15時30分

場所 ふれあいセンター

参加費 200円

集まって下さった方が少しでも心を軽くホット感を感じてもらえるような場づくりと、介護されておられるおひとりおひとりが自らを大切にしてもらえる場づくりでありたい。また、おひとりおひとりが話される中でお互いの情報交換学びの場となればと願っています。

問い合わせ

井上瑞穂

☎58-3242

渡辺久美子

☎52-5310



★障がい福祉施設

「マナの家」



生活介護（成人）
放課後デイ（児童）

活動日時：月曜日～金曜日

活動時間：9時～17時

（放課後デイは16時～）

活動内容：利用者と一緒に「散歩」

や「昼食」、「ダンス」、「ゲーム」

などを楽しむ。

（介護業務は職員が行います。）

・昼食（お弁当）用意いたします。

・ボランティア保険代、マナの家

で負担します。

お友達同士で♪ 送迎もありますマナの家は、知的障害・身体障害の方が利用される、小さな家庭的雰囲気障がい福祉施設です。誰でも出来ることから始めませんか？一緒に楽しく過ごして頂ければと思います。

障がい福祉施設 マナの家

☎0475-761685

（担当：中村）

またはボランティアセンター迄



東金市
社会福祉協議会

☎52-5198



ボランティアセンターから



「ボラセンだより」第34号いかがでしたか？
ご意見やご感想をぜひお聞かせ下さい。
「お知らせ」や「情報」などの原稿もお待ちしています。

東金市ボランティア・市民活動センター

☎ 0475-52-5198 FAX 0475-52-8227

感想やお便りは
メールでも OK！です。

togane.shakyo@cronos.ocn.ne.jp



街のあちこちにイルミネーションが輝いています。冬の夜、寒い風と冷たい空気ですが、空が澄んでいて星が宝石のようにきれいです。急がしい年末ですが、時にはひと息入れて夜空を眺めては如何ですか？アイソン彗星は消えてしまいました。街のイルミネーションに負けなくらい輝いていますよ。一年あつという間に時間が経つのを感じられるのは、何事もなく平穏な年だったということですね。来年も穏やかな年であつて欲しいと願っています。（たあち）

つぶやき

